

事業報告書

## 事業名

日本サッカー協会コーチングスタッフによるトレーニング講習会  
～子どものやる気を引き出すスポーツ指導術～

### 写真



1 実施団体

(一社)青梅市サッカー協会

2 担当課

スポーツ推進課

3 実施時期

開催日:2018年7月29日(日)

4 参加者

・一般市民 34名

5 実施場所 青梅市総合体育館

第一スポーツホール、第一会議室、第二会議室

6 事業の目的

「日本サッカー協会コーチングスタッフ」を青梅市にお招きして、サッカー&フットサル指導者向けの講習会を行います。

小中学生を対象にした青少年育成事業は、青梅市内で数多く開催されてきました。その一方で指導者の育成事業に関しては、ほとんど行われていない状況です。

市内で最も競技人口の多いサッカー&フットサルをする子どもたちへのより良い指導を実現するには、良い指導者を育成しなければなりません。青梅市の指導者のほとんどが、お父さんコーチ、もしくは元お父さんコーチ、またはチームで長年指導しているおじさんコーチの方々であります。課題は、指導者たちが指導方法を学ぶ機会がなかなか無いことです。

指導者たちが学ぶ機会を作り、良い指導技術を獲得できるようにすることが目的で、その結果、より良い指導が実現され、子どもたちのやる気を引き出し、青少年育成が一層進むことを狙いとしています。

## 7 役割分担

### ・団体の役割

企画運営、当日運営、講演者・実技指導者・実技補助員との調整、広報活動、広報

### ・担当課の役割

広報活動

## 8 事業の効果（どのような地域課題が解決できたか）

現在、フットサル U19 日本代表監督&日本代表コーチである鈴木隆二氏をお招きしました。

まず第一会議室にて、スペインでの指導者としての体験談、スペイン(カタルーニャ地域)における育成システムの状況、指導方法の理論を講演。

その後、第一スポーツホールにて、U19 フットサル日本代表の選手たちの練習の指導を見学。

再び、第一会議室に戻り、なぜこのような練習をしたのかという説明をしていただきました。

一連の講演を経て、青少年のサッカーやフットサルの指導にあたっている参加者たちから、多くの質問が出ました。指導技術に関する様々な視点や意見が展開され、青少年育成につながっていくものと考えられます。

### 目標達成

事業の目標：指導者たちが指導方法を学ぶ機会を創出する。

目標の達成具合：第一回目の開催でした。非常に意義ある講演。今後も継続的に続けていきたいと考えています。事務作業・手続きなどの基本的なベース作りが達成されたと考えます。

## 10 事業の実施内容

2018年7月29日(日)

### ・青梅市総合体育館にて

第一会議室 16:45～18:20

フットサル U19 日本代表監督&日本代表コーチ鈴木隆二氏・講演

第一スポーツホール 19:00～20:30

U19フットサル日本代表の選手たちの練習の指導を見学

第一会議室 20:40～21:00

鈴木隆二氏・講演、練習方法の解説

第二会議室

U19フットサル日本代表の選手控室

## 11 実施団体と担当課の事業評価

4 はい 3 どちらかといえば「はい」 2 どちらかといえば「いいえ」 1 いいえ

調査項目	団体	担当課
(1)事前の話し合いを十分に行い、役割分担は明確になっていた	2	2
(2)事業に最もふさわしい協働形態が選択された	3	2
(3)協働の役割分担は適切だった	3	2
(4)協働相手は適切だった	4	3
(5)対等な立場での協力関係を築けた	2	2
(6)協働相手の自主性・自立性は尊重された	4	4
(7)事業実施は円滑になされた	4	4
(8)設定した目標が達成された	4	3
(9)協働で行うことにより効果がある事業だった	3	3
(10)今後の課題と改善策をお互いに話し合った	2	2

## 12 まとめ（今後の課題や改善点など）

- ・指導者講習会を定期的を開催する。
- ・受付方法のインターネット化により、事務作業が軽減された。
- ・オリンピック・パラリンピックの関連事業も検討する。
- ・空調のない第一スポーツホールでの夏の開催は厳しい

## 13 その他